

---

86400

日向梨久

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

86400

### 【Nコード】

N8731C

### 【作者名】

日向梨久

### 【あらすじ】

1日ってどれくらいの価値があるんだろうな。

なあ、1日ってどれくらいの価値があるんだろうな。

唐突にそう訊ねられ、僕は答えを直ぐには口に出来なかった。その質問の意図を、瞬時に把握する事が出来なかったからだ。

1秒を1円って考えてみたらさ、1日って86400円にもなるんだぜ。日給8万6千4百円はオイシイよな。

そう言つて、笑った。僕には理解出来なかった。だから、彼は笑ったのかも知れない。

例えばさ。

彼は続けた。

例えば、毎日口座に86400円が振り込まれたとするじゃん？  
んで、その口座からは引き出し自由。でも、1日の終わりにはリセット。いくら引き出しても引き出していなくても、リセット。  
つまりゼロになるワケ。んで、次の日にはまた86400円が振り込まれる。な、お前ならどうする？

全額引き出すよ。勿論。

僕は答えた。毎日86400円が手に入るのなら、引き出さない奴なんていない。引き出さなければゼロになってしまうんだから。

だよな。

彼はそう言っで、また笑った。

1日の価値はソレだよ。ちゃんと引き出さなきゃ、ゼロになる。使わないと、なくなるんだ。

僕は何となく彼が言いたい事が解った気がした。

使わないとゼロになる。毎日きちんと自由に使える時間という貴重なモノを僕は貰っているのに。

果たして僕はちゃんと引き出せているのだろうか。ちゃんと使えているのだろうか。

今日という日は、もう二度と来ないんだ。

（後書き）

何を言いたいのかサッパリ、と言う方、すみません。  
自分なりに1日の価値を考えてみました。

86400円と言うのは何処かでちらりと目にした話です。  
成る程など、自分自身納得しました。

お金だと引き出し、それを自由に使うのに、何故時間は自由に使わないのだろう。

過ごしている時間に、無駄なモノなんてないとは思っています。

しかし、自分自身の1日の在り方を考えさせられました。

最後になりましたが、読んで下さった方々、ありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8731c/>

---

86400

2010年12月3日06時00分発行